

学校名	宮城県水産高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	船舶運航科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----



求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介
「漕ぎ出せ未知なる世界(うみ)へ」をキャッチフレーズに、魚の飼育、釣りやダイビング、船やそのエンジンの操作・操縦、フォークリフトやクレーン操作、魚を捌く、加工するなど、好きなことをとことんやり込める、生徒も教員も元気な学校です。

○求める生徒像
豊かな人間性とたくましさを持ち、自ら学び、自ら創意工夫し、自らの考えを活用して活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 海が好きで、釣り、船、エンジンに興味があり、入学後は船を動かすための様々な知識や技術・技能の習得と専門および関連分野への就職や専攻科・大学等の進学を目指す生徒
- 2 中学校での部活動をはじめとした諸活動において積極的な取組があり、入学後も継続し努力できる生徒
- 3 宮城丸の航海を通して魚のとり方や、ものの輸送等を学び、国際感覚や国の産業を支える有用な人材として海や港を中心に活躍する事を目標の一つとして考える生徒
- 4 何事にも諦めず粘り強く取り組み、ルールをよく守り、日々の授業を大事にする生徒
- 5 一級小型船舶操縦士から海技士(大型船の資格)、フォークリフトなど、その他あらゆる資格に積極的にチャレンジし自身の成長や能力発展に向き合える生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	生物環境科・食品科	面接
共通選抜	20人 (募集定員の 50%)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 30点 (2)表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。		
特色選抜	20人 (募集定員の 50%)	
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書	390点	学校情報はこちら <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> 学校 ホームページ  </div> <div style="text-align: center;"> 公立高校 ガイドブック  </div> </div>
2 学力検査	125点	
3 面接	180点	
<合計>	695点	
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集(選抜方法等)



I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	なし
2 学力検査	
<合計>	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県水産高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生物環境科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

- 学校紹介
「漕ぎ出せ未知なる世界(うみ)へ」をキャッチフレーズに、魚の飼育、釣りやダイビング、船やそのエンジンの操作・操縦、フォークリフトやクレーン操作、魚を捌く、加工するなど、好きなことをとことんやり込める、生徒も教員も元気な学校です。
- 求める生徒像
豊かな人間性とたくましさを持ち、自ら学び、自ら創意工夫し、自らの考えを活用して活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。
- 1 海洋生物や海洋環境に関する学習やマリンスポーツに強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
 - 2 中学校での部活動をはじめとした諸活動において積極的な取組があり、入学後も継続し努力できる生徒
 - 3 早寝早起きに努め、朝ご飯を食べる習慣があり、自分をよくコントロールできる生徒
 - 4 何事にも諦めず粘り強く取り組み、ルールをよく守り、日々の授業を大事にする生徒
 - 5 一級小型船舶操縦士、ダイビング、フォークリフト、英検、その他あらゆる資格に積極的にチャレンジし自身の成長や能力発展に向き合える生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	船舶運航科・食品科	面接
共通選抜	20人 (募集定員の50%)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 30点 (2)表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。		
特色選抜	20人 (募集定員の50%)	
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書	390点	※面接については、2日目に実施する。
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査	125点	※面接については、2日目に実施する。
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を0.25倍にする	
3 面接	180点	
<合計>	695点	学校情報はこちら <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> 学校 ホームページ  </div> <div style="text-align: center;"> 公立高校 ガイドブック  </div> </div>
II 選抜方法		
<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 		

第二次募集(選抜方法等)



I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	なし
国語、数学、英語	
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	
2 学力検査	なし
国語、数学、英語	
: 各教科100点満点	
<合計>	525点
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県水産高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食品科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

- 学校紹介
「漕ぎ出せ未知なる世界(うみ)へ」をキャッチフレーズに、魚の飼育、釣りやダイビング、船やそのエンジンの操作・操縦、フォークリフトやクレーン操作、魚を捌く、加工するなど、好きなことをとことんやり込める、生徒も教員も元気な学校です。
- 求める生徒像
豊かな人間性とたくましさを持ち、自ら学び、自ら創意工夫し、自らの考えを活用して活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。
- 1 魚介類を中心とした食品や科学(化学・生物)の分野に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得に努力し、調理師や船舶料理士、その他食関連産業への就職や大学や短大、専門学校等(水産系、食品系、栄養・調理系)への進学を目指す生徒
 - 2 中学校での部活動をはじめとした諸活動において積極的な取組があり、入学後も継続し努力できる生徒
 - 3 早寝早起きに努め、朝ご飯を食べる習慣があり、自分をよくコントロールできる生徒
 - 4 何事にも諦めず粘り強く取り組み、ルールをよく守り、日々の授業を大事にする生徒
 - 5 調理師免許、簿記検定、ビジネス文書検定、その他あらゆる資格に積極的にチャレンジし自身の成長や能力発展に向き合える生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	船舶運航科・生物環境科	面接
共通選抜	20人 (募集定員の 50%)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 30点 (2)表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。		
特色選抜	20人 (募集定員の 50%)	
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点 1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.25倍にする 3 面接 180点 <合計> 180点		学校情報はこちら 学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者(24人)を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	なし
2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525点	
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	